

アニメツーリズムの現状と今後の展望

北林洸輝

要旨

本研究では、アニメの題材となった舞台を観光する聖地巡礼をテーマとしている。聖地巡礼は今現在アニメの人気と比較して追いついていないように見える。今後、聖地巡礼が増加していくという仮説を設け、アニメツーリズムの様々な側面から、増加の要因となる要素を明らかにした。さらにどのようなアニメが聖地巡礼として成功しやすいかということも明らかになった。

アニメツーリズムには<アニメ人気の影響を受けやすい>、<聖地巡礼として成功しやすいアニメに傾向がある><デジタルコンテンツであるため AR や VR の技術革新の影響を受ける><観光分野であるため観光客の増加の影響を受ける>などの様々な側面が存在すると考えられ、これらの側面から増加の予兆を調査した。複数の先行研究の考察と自ら行ったアンケートで前述の要素を調査した。

その結果、今後アニメツーリズム・聖地巡礼は、前述したすべての側面で増加する予兆・傾向がみられるための要因があることが分かった。また、傾向としても<学生>等のキーワードが含まれていることが分かった。

結論として、今後アニメツーリズムは増加していく要素・予兆があるため、増加していくといえる。仮説は証明された。